

平成29年度
事業計画書
収支予算書

(第66期)

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

平成29年度
事業計画書

(第66期)

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

～ 目 次 ～

I 基本方針

II 事業計画

III 収支予算書

1 収支予算書

2 収支予算書内訳表

3 資金調達及び設備投資の見込み

I 基本方針

我が国の人口は平成17年の1億2778万人をピークに自然減少時代に入り、今から21年後の平成50年の推計では1億0900万人と15パーセント近い減少となる一方、65歳以上の高齢者率は21パーセントから約33パーセントへ増加するとの予測で、超高齢化社会の到来を迎え、国民の医療や介護、福祉に対するニーズは益々多岐にわたって参りました。

一方、我が国は、国・地方を通じた厳しい財政状況が続く中、社会保障制度改革国民会議などの議論を経て、医療費抑制と社会保障・税一体改革が前面に打ち出されて、医療機能の分化・連携、地域包括ケアシステム、医療・介護のネットワークの構築などとして具体化を求められ、それらに対応すべく我が国の医療政策も大きな変革を余儀なくされております。

特に、当法人と関係の深い精神保健医療の分野においても病床数減をはじめ厳しい経営環境にさらされることになり、常に的確な方向を向けるよう微調整のできる柔軟な運営体制に変身しなければならないと思います。

医療の面においては、統合失調症、うつ病（気分障害）、認知症、発達障害なども治療から早期発見・発症予防へと重点が移りつつあり、具体的には地域包括ケア病棟、回復期リハビリテーション病棟などの病床の機能区分、精神科救急医療体制や認知症疾患医療センターなどの構築、さらには精神科慢性期医療、精神障害者アウトリーチ推進事業を経由しての社会復帰への道筋をつけることも急務となります。

これらに対応しながら、公益法人の理念を守りつつ、当法人の認可の条件となった諸項目を再確認しながら、役職員一丸となって新年度の事業実施の適正化に努め、公益法人としての使命、役割を果たして参りたいと思います。

II 事業計画

1. 精神障害者に対して、救急・急性期治療をはじめとする医療を提供するとともに、リハビリテーションの実施をはじめとする各種社会復帰のための支援を行うことで、公衆衛生の向上を図る事業

(1) 救急・急性期診療及び重度認知症治療、並びに療養環境を提供する事業の促進

- ① 効率的な医療提供体制の確立
入院機能の専門分化の促進
- ② 対象患者の療養環境の整備
病棟の機能に応じた療養環境の整備
- ③ 外来棟の円滑・効率的な事業促進

(2) 障害者の全人的復権の精神科リハビリテーションに新たに理学療法を加えた事業の促進

(3) へき地医療・離島医療を支援する事業の促進

年間事業計画の策定、事業の定期的検証の実施

(4) 精神障害者の地域生活への移行及び地域生活の支援の事業促進

- ①精神障害者の社会復帰支援とする共同生活援助事業やデイケア・デイナイト事業、再入院防止を図るための精神疾患患者への訪問看護事業の拡充
- ②社会復帰に向けた自立支援事業の強化（就労継続支援B型事業所の設置・ハローワーク就労支援連携強化）

(5) 精神障害者地域生活援助事業（グループホーム）の事業実施に関する検討

2. 精神障害者の権利と安全の管理強化

- ① 継続的質改善のための取組みの管理及び強化
- ② 病院機能評価受審に向けた取組みと実施後の活用の強化
 - ・メンタルホスピタル鹿児島の病院機能評価受審に向けた組織的な活動と、特別な委員会の設置とその運用の強化
 - ・メンタルホスピタル鹿屋の病院機能評価後の定期的自己診断の実施と改善の取組み

3. 生活困難者に対し無料又は低額な診療を提供することで、公衆衛生の向上を図る事業

社会福祉法第2条第3項に規定する「生計困難者のために、無料又は低額な料金で診療を行う事業」

4. 地域住民を対象にした予防措置や治療方法等の普及・啓発の実施、各種相談への対応を行うことで精神科医療への理解促進と地域の福祉向上を図る事業

(1) 職場のメンタルヘルス、職場復帰の支援事業の促進と強化

(2) 地域の関係機関等と連携による早期発見と早期治療の普及啓発の活動の強化

- ① 精神科領域の保健福祉関係団体等が主催する研修会等への講師派遣活動
- ② 精神科領域の家族の会等の団体、事業者等が開催する研修会等へ協力し、講師を派遣する活動の促進
- ③ 関係団体等と連携する精神科領域等の保健福祉の事業活動の促進
- ④ 精神障害者の療養環境の向上や社会復帰に結び付けるなどの目的のために、精神保健福祉施策の事業推進に協力、連携した活動の促進
- ⑤ 地域医療支援機能の強化
- ⑥ 社会的要請への対応の強化
- ⑦ 精神障害者の地域生活への移行及び地域生活の支援の事業強化

(3) 災害時対応の障害者や高齢者をケアする「福祉避難所」による事業体制の構築

関係機関と連携した、福祉避難所体制の広報と運営の促進

5. 精神科医療の担い手確保を視野においた医療従事者の養成及び再教育を図る事業

- (1) 精神障害者の医療・保健福祉を支える看護師養成事業の強化促進
 - ① 精神疾患患者の医療を提供する看護体制の維持・安定に寄与する看護専門学校事業の強化
 - ② 平成27年4月より「定員1学年40名」に対する環境整備
- (2) 医療従事者を志願する者の就学支援のための奨学資金貸与制度の活用の強化
奨学資金貸与制度の概要の広報活動の強化、貸与制度の社会情勢等の状況に反映された対応策の調査研究、奨学金貸与規程の整備など
- (3) 障害者の医療・福祉の向上を目的とする無料公開講座の事業促進
- (4) 地域の医療従事者養成機関及び教育実習等と連携した、質の高い人材育成を図るための後方支援の事業促進
- (5) 臨床研修病院（協力型研修病院）による医師人材育成の支援事業の強化
公益社団法人鹿児島共済会と社会医療法人緑泉会が指定を受ける臨床研修病院の協力型研修病院の適切な事業体制の継続事業

6. 事業運営管理の強化

- (1) 法人社員総会や理事会及び常任理事会等の適正な実施と運営の確保
 - ① 社員総会・理事会の開催

社員総会の開催予定	定時社員総会	6月	1回	実施	
理事会の開催予定	定例理事会	6月	3月	2回	実施
	臨時理事会		3回	実施	
 - ② 理事会決議事項の遵守と活動の強化
臨時理事会の活動強化—公益事業実施の適正な運営の確保に向けた諸活動
法人幹部職員との意見交換会の実施、役員を講師とする職員研修会の実施
規程に定める常任理事の業務執行状況報告の強化
各事業所管理の規則及び規程・マニュアルの整備状況の掌握と助言・指導の強化
 - ③ 監事の職務・権限等の明確化と業務の実施
法人の監事監査規程に定める公益法人の業務監査権限と会計監査権限を遂行する職務
年度内監事監査の実施 6月 11月 2回実施
 - ④ 法人事業運営の強化を図る各種委員会活動の実施
法人定款に定める「企画・コンプライアンス委員会」及び倫理委員会・事業運営調整評価委員会・教育研修委員会・広報福利委員会の設置運営に関する規程の施行、委員の委嘱、定期的な委員会の開催、活動の実施など
 - ⑤ 法人統括本部の機能強化など
現行の法人統括本部の組織規程、業務分掌規程の見直し
- (2) 経営管理体制の強化
 - ① 意思決定プロセスの仕組みの整備—職務権限規程・組織規程等による運営の強化
 - ② 運営管理に必要な規程、規則の改善
 - ③ 公益社団法人としての適切な事業管理の強化
 - ア 公益目的事業の実施状況の定期的な検証と見直し作業の促進
 - イ 内部経理監査体制の確立 4月 10月
 - ウ 公益法人に求められる定期提出書類及び情報開示に関する事項の適正な実施
 - ④ 病院等の各事業所に設置される各種委員会活動の目的とその活動強化
- (3) 財務・経営管理の強化
 - ① 法人の財政健全化と各事業経営の分析とその活用の強化
 - ② 予算管理、財務管理の徹底強化
 - ③ 民間助成金の有機的活用の促進

7. 中長期事業計画の積極的促進

- (1) メンタルホスピタル鹿屋の機能分化の積極的な促進
- (2) メンタルホスピタル鹿児島慢性期病棟（386床）の再編、機能分化の事業促進見直し
- (3) 移転後のメンタルホスピタル鹿児島慢性期病棟の跡地の活用、その他関連事業（継続）
- (4) メンタルホスピタル鹿児島（外来棟・急性期治療病棟）の円滑な事業運営強化
- (5) メンタルホスピタル鹿児島・慢性期病棟建設計画検討
- (6) メンタルホスピタル鹿屋の認知症疾患医療センター運営強化
大隅半島の認知症専門医療の提供と介護サービス事業者との連携を担う中核機関として、指定を受けた医療機関としての事業促進強化

8. 職員の資質や意欲の向上を目指し、安心して働ける職場環境の整備

- ① 人事制度の再構築（人事考課・等級・給与制度）とそれに伴う諸規程の見直し
- ② 職員の能力向上や自己啓発の促進を目的とした、公的資格取得支援制度の運用の強化
- ③ 優れた能力を持ち将来の活躍を期待できる職員に対し学資の貸付を行い、優秀な人材を育成することを目的とした奨学金貸与制度の運用強化
- ④ 職場の安全衛生の確保－職業感染への対応、院内暴力についての組織的対応、職場環境の整備など
- ⑤ 職員の質の向上を目的とする事業の強化
- ⑥ 障害者雇用機会の拡大の促進
- ⑦ 高齢者雇用の促進など

9. 危機管理の強化

- (1) 病院の保安体制の整備、強化
- (2) 災害発生時の対応体制の整備、強化
- (3) 病院等の防災体制の整備、強化
- (4) 紛争化・訴訟に対応する仕組みの強化など

平成29年度
収支予算書

(第66期)

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

1. 収 支 予 算 書

2017年(平成29年)4月1日から2018年(平成30年)3月31日まで

公益社団法人いちよの樹

(単位:千円)

	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	0	0	0
特定資産運用益	0	0	0
事業収益	3,780,370	3,612,672	167,698
入院診療収益	3,293,326	3,128,528	164,798
外来診療収益	280,430	312,755	△ 32,325
室料差額収益	9,450	8,400	1,050
その他医業収益	173,715	144,925	28,790
収益事業収益	23,449	18,064	5,385
補助金収入	47,386	24,468	22,918
受取補助金等振替額	47,386	24,468	22,918
受取寄付金	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
雑収益	12,325	12,753	△ 428
受取利息	226	162	64
雑収益	12,099	12,591	△ 492
経常収益計	3,840,081	3,649,893	190,188
(2) 経常費用			
事業費	3,721,905	3,702,276	19,629
役員報酬	7,499	7,499	0
給料手当	2,110,602	2,157,619	△ 47,017
賞与引当金繰入額	89,208	0	89,208
退職給付費用	50,261	38,654	11,607
法定福利費	330,681	341,006	△ 10,325
福利厚生費	14,314	8,231	6,083
旅費交通費	8,039	6,284	1,755
通信運搬費	7,537	7,116	421
諸謝金	4,842	36	4,806
消耗品費	22,094	22,384	△ 290
修繕費	12,480	6,738	5,742
印刷製本費	4,466	4,425	41
光熱水料費	92,974	87,761	5,213
賃借料	4,202	3,310	892
保険料	3,902	2,730	1,172
租税公課	11,843	15,713	△ 3,870
図書費	2,635	2,368	267
支払利息	6,786	8,036	△ 1,250
業務委託費	151,142	141,325	9,817
諸会費	6,178	6,101	77
被服費	12,116	12,761	△ 645
患者諸費	2,602	2,422	180
交際費	1,150	976	174
医療材料費	214,161	302,740	△ 88,579
地代家賃	15,212	19,282	△ 4,070
実習教材費	350	3,671	△ 3,321
支払手数料	27,833	18,965	8,868
給食材料費	196,668	186,556	10,112
研修費	6,072	5,041	1,031
衛生費	37,833	41,470	△ 3,637
減価償却費	256,732	235,451	21,281
雑費	8,917	5,605	3,312
診療費減免額	574	0	574
急性期病棟初期費用等	0	0	0
貸倒引当金繰入額	0	0	0

1. 収 支 予 算 書

2017年(平成29年)4月1日から2018年(平成30年)3月31日まで

公益社団法人いちょうの樹

(単位:千円)

	当 年 度	前 年 度	増 減
管理費	42,265	29,997	12,268
役員報酬	5,005	5,131	△ 126
給料手当	16,712	15,210	1,502
賞与引当金繰入額	706	0	706
法定福利費	10,050	0	10,050
会議費	65	375	△ 310
通信運搬費	38	0	38
光熱水料費	0	0	0
租税公課	7	0	7
減価償却費	2,410	3,416	△ 1,006
寄付金	750	1,070	△ 320
業務委託費	6,124	4,795	1,329
地代家賃	398	0	398
経常費用計	3,764,170	3,732,273	31,897
評価損益等調整前経常増減額	75,911	△ 82,380	158,291
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	75,911	△ 82,380	158,291
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
過年度損益修正益	0	0	0
貸倒引当金戻入益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	0	0	0
雑損失	22,000	0	22,000
貸倒損失	0	0	0
貸倒引当金繰入額	0	0	0
過年度損益修正損	9,700	0	9,700
経常外費用計	31,700	0	31,700
当期経常外増減額	△ 31,700	0	△ 31,700
他会計振替額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	44,211	△ 82,380	126,591
法人税、住民税及び事業税	0	0	0
当期一般正味財産増減額	44,211	△ 82,380	126,591
一般正味財産期首残高	3,498,895	3,425,155	73,740
一般正味財産期末残高	3,543,106	3,342,775	200,331
II 指定正味財産増減の部	0	0	
受取補助金等	13,000	15,744	△ 2,744
耐震化整備事業補助金	0	0	0
経費等目的支出補助金	13,000	15,744	△ 2,744
一般正味財産への振替額	47,386	24,468	22,918
当期指定正味財産増減額	△ 34,386	△ 8,724	△ 25,662
指定正味財産期首残高	575,346	575,229	117
指定正味財産期末残高	540,960	566,505	△ 25,545
III 正味財産期末残高	4,084,066	3,909,280	174,786

2. 収支予算書内訳表

2017年(平成29年)4月1日から2018年(平成30年)3月31日まで

公益社団法人いちょうの樹

(単位:千円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業会計	その他事業会計	法人会計	合計額
I 一般正味財産増減の部					
・ 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	0	0	0	0	0
特定資産運用益	0	0	0	0	0
受取入金	0	0	0	0	0
特定資産受取利息	0	0	0	0	0
受取会費	0	0	0	0	0
事業収益	3,705,392	23,449	9,450	42,079	3,780,370
入院診療収益	3,256,347	0	0	36,979	3,293,326
外来診療収益	277,281	0	0	3,149	280,430
室料差額収益	0	0	9,450	0	9,450
その他医業収益	171,764	0	0	1,951	173,715
収益事業収益	0	23,449	0	0	23,449
補助金収入	47,386	0	0	0	47,386
受取補助金等振替額	47,386	0	0	0	47,386
受取寄付金	0	0	0	0	0
受取寄付金	0	0	0	0	0
雑収益	12,138	0	0	187	12,325
受取利息	222	0	0	4	226
雑収益	11,916	0	0	183	12,099
経常収益計	3,764,916	23,449	9,450	42,266	3,840,081
(2) 経常費用					
事業費	3,697,456	20,905	3,544	0	3,721,905
役員報酬	7,001	498	0	0	7,499
給料手当	2,109,083	1,434	85	0	2,110,602
賞与引当金繰入額	89,143	61	4	0	89,208
退職給付費用	50,261	0	0	0	50,261
法定福利費	330,681	0	0	0	330,681
福利厚生費	14,314	0	0	0	14,314
旅費交通費	8,039	0	0	0	8,039
通信運搬費	7,525	12	0	0	7,537
諸謝金	4,842	0	0	0	4,842
消耗品費	22,094	0	0	0	22,094
修繕費	12,480	0	0	0	12,480
印刷製本費	4,466	0	0	0	4,466
光熱水料費	91,532	221	1,221	0	92,974
賃借料	4,202	0	0	0	4,202
保険料	3,902	0	0	0	3,902
租税公課	11,043	800	0	0	11,843
図書費	2,635	0	0	0	2,635
支払利息	6,786	0	0	0	6,786
業務委託費	151,142	0	0	0	151,142
諸会費	6,178	0	0	0	6,178
被服費	12,116	0	0	0	12,116
患者諸費	2,602	0	0	0	2,602
交際費	1,150	0	0	0	1,150
医療材料費	214,161	0	0	0	214,161
地代家賃	15,212	0	0	0	15,212
実習教材費	350	0	0	0	350
支払手数料	10,012	17,821	0	0	27,833
給食材料費	196,668	0	0	0	196,668
研修費	6,072	0	0	0	6,072
衛生費	37,833	0	0	0	37,833
減価償却費	254,443	57	2,232	0	256,732
雑費	8,914	1	2	0	8,917
診療費減免額	574	0	0	0	574
急性期病棟初期費用等	0	0	0	0	0
貸倒引当金繰入額	0	0	0	0	0

2. 収支予算書内訳表

2017年(平成29年)4月1日から2018年(平成30年)3月31日まで

公益社団法人いちょうの樹

(単位:千円)

科目	公益目的事業会計	収益事業会計	その他事業会計	法人会計	合計額
管理費	0	0	0	42,265	42,265
役員報酬	0	0	0	5,005	5,005
給料手当	0	0	0	16,712	16,712
賞与引当金繰入額	0	0	0	706	706
法定福利費	0	0	0	10,050	10,050
会議費	0	0	0	65	65
通信運搬費	0	0	0	38	38
光熱水料費	0	0	0	0	0
租税公課	0	0	0	7	7
減価償却費	0	0	0	2,410	2,410
寄付金	0	0	0	750	750
業務委託費	0	0	0	6,124	6,124
地代家賃	0	0	0	398	398
経常費用計	3,697,456	20,905	3,544	42,265	3,764,170
評価損益等調整前経常増減額	67,460	2,544	5,906	1	75,911
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	67,460	2,544	5,906	1	75,911
・経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
固定資産売却益	0	0	0	0	0
過年度損益修正益	0	0	0	0	0
貸倒引当金戻入益	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
固定資産売却損	0	0	0	0	0
雑損失	22,000	0	0	0	22,000
貸倒損失	0	0	0	0	0
貸倒引当金繰入額	0	0	0	0	0
過年度損益修正損	9,700	0	0	0	9,700
経常外費用計	31,700	0	0	0	31,700
当期経常外増減額	△ 31,700	0	0	0	△ 31,700
他会計振替額	4,086	△ 1,154	△ 5,906	2,974	0
税引前当期一般正味財産増減額	39,846	1,390	0	2,975	44,211
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	39,846	1,390	0	2,975	44,211
一般正味財産期首残高	3,615,146	△ 31,085	0	△ 85,166	3,498,895
一般正味財産期末残高	3,654,992	△ 29,695	0	△ 82,191	3,543,106
II 指定正味財産増減の部					
受取補助金等	13,000	0	0	0	13,000
耐震化整備事業補助金	0	0	0	0	0
経費等目的支出補助金	13,000	0	0	0	13,000
一般正味財産への振替額	47,386	0	0	0	47,386
当期指定正味財産増減額	△ 34,386	0	0	0	△ 34,386
指定正味財産期首残高	575,346	0	0	0	575,346
指定正味財産期末残高	540,960	0	0	0	540,960
III 正味財産期末残高	4,195,952	△ 29,695	0	△ 82,191	4,084,066

3. 資金調達及び設備投資の見込み

2017年(平成29年)4月1日から2018年(平成30年)3月31日まで

(1) 資金調達の見込みについて

予定なし

(2) 設備投資の見込みについて

(単位:千円)

部門	内 容	予定金額
メンタルホスピタル 鹿児島	ネットワーク機能分化(病院機能評価用)	2,000
	本館 レサシアン人形(救急蘇生研修用)	300
	本館 テーブル・イス	500
	本館 3階ホールへの単独エアコンの設置	600
	本館 ベッド10台	2,000
	本館 2病棟のベッド部屋の検討(4部屋をフローリングへ)	3,000
	6件 小計	8,400
メンタルホスピタル 鹿屋	4階病棟 簡易シャワーユニット及び洗濯乾燥室改修工事	2,000
	訪問看護活動 兼用車輛 イスト入替	1,500
	画像処理システム(CR)(耐用年数経過による再構築)	4,000
	病棟用ポータブル超音波診断装置(エコー)	3,000
	転倒防止センサーマット	400
	心電図	300
	ノートパソコン	250
	電解質専門測定器	250
	8件 小計	11,700
鹿児島 看護専門学校	3階トイレ改造(女子用トイレ増設)28年度計上	5,238
	実習用電動ベッド2台	800
	クーラー室外機	1,000
	3件 小計	7,038
法人統括本部	ネットワークサーバー(既存サーバーを本部と病院に分離)	1,000
	1件 小計	1,000
18件 合計		28,138